

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など												
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの継続を希望するか？								
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない						
202011	長野市									転入通知事務の効率化											・公的身分証明書のない人が、それを持てるようになった。 ・広域交付により、利便性がよくなった。																						
202029	松本市									本人確認事務の確認作業の簡略化及び正確なデータ把握											・県による主要業務の未実施 ・国による本人確認情報利用の未実施 ・PRの不足 ・住基カードの有効活用																				今後、住基カード関連条項(住民基本台帳法)の早急な見直しを求める。(自治体単位 全国一律 有効化とする)		
202037	上田市									転入通知が不要になった。公的年金の現況届の証明が不要になった等、効率化した面はあるものの、住基ネットにかかる保守運用経費や担当職員の事務量が增大し、それ以上に大きな負担となっている。											高齢者人口が増加していく中で、公的年金の現況届の証明が不要になり、高齢者が来庁しなくても済むようになった。																				・住基ネットの導入は、自治体の情報セキュリティを見直すよい機会となった。 ・各ベンダーの既存住基システム等との連携がしやすいシステムになってほしい。各ベンダー側システムのインターフェースや仕様の統一を図ることにより、開発、運用に係る経費が下がると考える。		
202045	岡谷市									行政機関に対する本人確認情報の提供(市町村は証明事務、その他は確認事務が効率化された)											行政機関に対する本人確認情報の提供(住民票、記載事項証明の取得負担の軽減)																			・現在は、国が目指す電子政府、自治体の構築の入口に過ぎず、その効果について評価することは時期尚早であると考えます。 ・しかし、住基ネット、住基カードの利便性について、住民レベルで普及し、また、それについて実感できるものは少ないため、国、県において多くの自治体が安価で導入できる住基ネット、住基カードを利用したシステムの構築、提供をお願いしたい。			
202053	飯田市									・維持管理費用、端末機器を含めたセキュリティ対策など、財政的・精神的負担が要求される割には、事務処理の効率化は少ないように思える。 ・転出の確定処理が迅速に行えることは利点である。												住基ネットを利用した行政サービスを必要とする住民が少ない。住基カード、個人認証も利用範囲が少ない。ただ、担当者すれば、転出の確定が迅速にできることは利点である。																					
202061	諏訪市									国等の行政機関に対する本人確認情報の提供等については、効率化されたと評価できるが、住基ネットの運用には、ITの専門知識が要求され、コンピュータの専門職でない自治体職員には、トラブル対応処理等、限界があり、時間を費やすこともあり、必ずしも事務的に効率化されたとは言いがたい部分もある。												・住基カード発行枚数及び公的個人認証の取得については、前年より若干の伸びがあるものの、大差はない。 ・住民票の広域交付については、前年並み、付記転出届については、ほとんどないのが現状であるため。																					
202070	須坂市									転入、転出に係る通知の送付、受領が省力化された。											(記載なし)																						

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について											2. 行政サービスの向上について											3. 費用対効果と今後の方向性について											4. 住基ネットに関する意見など								
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)						(1) 住民の利便性は向上したか？			(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)								(1) 適正なバランス状態にあるか？			(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？				(3) 取り組みは成功したか？			(4) 住基ネットの存続を希望するか？									
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない					
202088	小諸市									市の事務については、新しく行う事務も増加し、効率化したと思われる部分もあるが、全体として考えるとどちらともいえない。																																
202096	伊那市					転出・転入に関わる事務は軽減されていると思われるが、住基ネットの保守などの業務が新たに増えたため、全体としてはどちらともいえない。																																				
202100	駒ヶ根市					カードの普及率が当市ではまだ低いということもありますが、カード申請から作成、発行の時間に時間がかかり、事務量はかえって増えています。																							窓口にチラシを設置し、市役所職員の加入促進、ただし、自動交付機の償却は無理です。													
202118	中野市					転入確認事務 年金受給者の現況届 税の申告が電子申告 自動車の登録が電子申請																																			住基ネットは、活用方法が無限にひろがる可能性がある。 本市では、住基カードの多目的利用について、先進地の活用方法の調査を行い、住基カードの利用を検討していく予定です。 住基カードの活用が求められる中、既に国では、さまざまな分野で活用が始まっている中、県民サービスの向上を図る上でも、姿勢を明らかにし、利用を図るべきだと考えます。	
202126	大町市					転入通知受理業務																																				身分証明書のない住民(主に高齢者)への本人確認できる証明書として利用が増えている。 事業者からの国税申告に使用するため、住基カードを取得するケースが増えている。(公的個人認証サービスによる)

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など												
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？			(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？				(3) 取り組みは成功したか？			(4) 住基ネットの存続を希望するか？												
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県のお事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写しの交付(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない						
		効率は	効率は	効率は	効率は																																						
202134	飯山市				住基ネットにより、これにかかると事務量は増大したが、年金の現況証明で市町村長の証明が不要となったことや、転入通知が住基ネットを受信できるようになったことは、行政事務の効率化にしているため。									サービス向上の鍵となる住基カードの発行実績は伸びておらず、従来のサービスが主体となったままであるため。																							住基ネットは公的個人認証サービスの基盤であり、インターネットを経由した行政手続きの個人申請には欠くことのできないシステムであることは、理解している。しかし、オンライン申請の方法が難解であるため、利用が進んでいないのではないだろうか。また、利用できるサービスもまだ少ないので、国に対して、こうした点の改善への働きかけを今後も継続して行っていただきたい。						
202142	茅野市									転入通知の作成が不要になった。住基ネットにより、転入通知を行える。											住基カードを身分証明書として活用している人や、電子証明書を税の申告などに活用している人に限っては向上していると考えられます。																						
202151	塩尻市				転入通知など、効率化が図られた事務もあるが、それ以上に住基ネットの制度や手順を把握することは、担当者にとっては負担となっている。									住民が便利だと感じていないから、カードの交付が伸びていないと推測する。																													
202177	佐久市									転入・転出における転入通知情報の処理											・住民票の広域交付 ・写真付住基カードが身分証明書として利用可能なこと ・電子証明書を利用した確定申告					広報への住基カード利用のPR掲載																	
202185	千曲市				転入通知等、電文で来るものについては従来のものと比べて事務の効率化が図れるが、機器自体の管理に手間がかかるためどちらともいえない。															・身分証明書がない高齢者には、写真付の住基カードがあれば証明書になるので、利便性は向上した。 ・住民票の広域交付についても全国どこでもとれるので、利便性の向上につながっている。ただし、その点から考えると、不参加の団体があるのは問題があるように思える。					周知を図るため、市民課窓口及び税務課等にチラシを配置している。																		
202193	東御市				・従来転入地、転出地の通知を市町村間で郵送にて対応していたが、住基ネットの導入により、オンラインとなり、行政事務は効率化した。 ・反面、住民基本台帳カードの交付及び公的個人認証の電子証明書の発行事務に時間と手間がかかる。															・住民基本台帳カードを本人確認のための公的個人証明書として取り扱える。 ・住民基本台帳カードを取得した人の大部分は、公的個人認証サービスを活用し国税庁の電子申告を行っている。 ・住所地以外の市町村で自分や同一世帯の人の住民票の写しが取得できる。(住民基本台帳カードの提示により)																							

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など							
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの継続を希望するか？			
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	の内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない		
202207	安曇野市					転出入によってCS経由で送受信される転入通知は、転出確定までの時間を短縮し、文書送付に伴う郵送料の削減につながったが、住基ネットワークシステムの保守、既存システムとの連携にもなう事務などが増えた。														顔写真入りの住民基本台帳カードは、身分証明書としても使用が可能。 電子証明によって、申告手続がインターネット経由でもできるようになったこと。																		
203033	小海町					住基ネットに関わる作業、事務が増え、転入時の修正等も自治情報センター等の対応も必要となり負担。														住民が関心がなく、目に見えるような役立つこともない状況。																		住基ネットに関する費用が大きく、国の補助が望まれる。
203041	川上村					転出入などに関する事務、また、そこに連動する戸籍処理の事務など。														について、利用者がいるということ=それらについては確実に住民サービスになっていると思います。																		自治体の事務の観点からすると、住基ネット制度は続けてほしいと思います。
203050	南牧村					現時点では、「行政事務が効率化した」といえるほど、住基ネットが利用されていないと思います。														現時点では、「行政事務が効率化した」といえるほど、住基ネットが利用されていないと思います。																		
203068	南相木村					住民側(利用者)の効率は多少よくなったと思うが、行政事務は効率化したとは思わない。行政事務を考えていないシステムだから。														利用するとしたら、転出・転入のみだから。																		システムの仕様を考え直してもらいたい。(行政事務の運用がやりやすいシステム)費用がかかりすぎる。
203076	北相木村					(記載なし)														(記載なし)																		
203092	佐久穂町					・費用対効果 良くない。 ・住民のうち、利用者少数 住基ネットの作業が増えた。														住民のうち、利用者少数。																		稼働以来、市町村は機器維持のための経費や、多くの時間を注ぎ込んできましたが、それに見合ったメリットを感じられずいます。 今後、多方面にわたり、有効に使えるものを期待するばかりです。 しかし、そのために町村がこれ以上、経費的な負担をするのは“誰のためのシステムか”を納得しないうちはできないことと思います。
203211	軽井沢町					転入通知事務等														住民票の写しが他市町村で交付できるため、通勤先等が町外の方は、利便性が良くサービス向上となった。																		

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について						2. 行政サービスの向上について						3. 費用対効果と今後の方向性について						4. 住基ネットに関する意見など																	
	(1) 行政事務が効率化したか？				(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)		(1) 住民の利便性は向上したか？				(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)		(1) 適正なバランス状態にあるか？		(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？		(3) 取り組みは成功したか？		(4) 住基ネットの存続を希望するか？																	
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民の特例(広域交付)	住民の特例(付記)	転出届の特例(電子)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適切なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない			
203238 御代田町					一部の事務(転入通知等)については、効率化した面もあるが、一方で、住基ネットを維持していくためのメンテナンスや住基ネットに対する知識向上にも時間を費やさなければならぬため、小さな町村ほど、負担が多くなるように思う。																														今後、利用範囲が拡大されれば、住民にとって、より利用しやすいものになると考えられる。一方で、当然ながらセキュリティ面について厳しい意見を持つ住民もいることから、展開が難しいことも予想される。多くの経費をかけて導入した制度でもあるので、活用する方向で進めていく必要があるが、小さな町村ほど、いろいろな面で負担が大きく、国から指定された状態をなんとか維持しているのが現状である。	
203246 立科町					・転入通知の郵送料のみが軽減となったが、その他事務は効率化していない。 ・特に、付記転出は輸送での転出手続が必要なので、現状と変わりなし。 ・市町村間の通知(本籍通知)を郵送している。 ・機器や情報面のセキュリティ強化作業増及び精神面の苦痛増												(記載なし)						広報活動												自動交付機の配付	
203491 青木村					転入通知等、効率化した部分もあるが、住基ネット事務そのものや、それに付随した公的個人認証等の事務の増加があるため。																		広報等による制度周知													
203505 長和町					(記載なし)																															
203611 下諏訪町																																				住基ネット利用により、他都道府県同様に旅券申請時の住民票が不要になるよう、住民の利便を図ってあげてください。
203629 富士見町					・転入通知の送付はなくなったが、附票通知はしなければならない。 ・コードマスターやウイルスパターンファイルの適用確認などの事務が増えた。																															
203637 原村					転入通知の取得については、効率化しましたが、修正や訂正については時間がかかってしまうため。																															
203815 高遠町(回答なし)																																				

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について												2. 行政サービスの向上について												3. 費用対効果と今後の方向性について												4. 住基ネットに関する意見など				
	(1) 行政事務が効率化したか？				(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)								(1) 住民の利便性は向上したか？				(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)								(1) 適正なバランス状態にあるか？				(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？				(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの継続を希望するか？				
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	の内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない				
203823	辰野町					(記載なし)															(記載なし)																				
203831	箕輪町					・転入通知は以前郵送でやりとりをしていたので、電子情報のやりとりでできるようになった面は効率化したといえる。 ・しかし、システム導入により、管理等の業務もあるので、どちらともいえない。									・身分証明として住基カードを持つ住民もいるが、わずかであるし、広域交付、電子証明も利用は少ない。 ・ただ、行政手続き(年金現況届等)で証明の省略ができるものもあるので、そういった面では向上したともいえる。																										
203840	飯島町					事務処理量的には、大きな差はみられない。むしろ、機会やシステムを覚えることが求められ、事務が効率化したとは一言ではいいにくい。															・上伊那では、住基カードの空き領域に独自サービスを搭載。 ・上伊那郡内の自動交付機なら年中無休で様々な証明書が発行可能になった。(住民票のみならず、戸籍謄本・抄本、税証明も上伊那郡内で広域で発行できる。)とはいえ、利用率はまだ少し低め。今後の課題かと。									町の広報誌などでの啓発											当町、当係が住基ネットの機能を最大限活用しきれていないからかもしれませんが、住民という万人向けのサービスの充実化、使い勝手の良さの向上を切望します。また、費用対効果ははっきりと出るシステムも希望します。
203858	南箕輪村					住基方9条1項通知関係は効率化されたが、機器の管理等が負担になっている。															は写真入りは身分証明書になる。それぞれ利用される方にとっては、利便性があると思われる。																				
203866	中川村					・自治体の業務・・・9条通知が不要となった。(効率化した)転入時の入力作業が増えた。住基カード、住民票の広域交付等、業務が増えた。 ・国、県、その他については、効率化したとは思えない。(特に長野県では)															住基カードに独自のサービスを加え、住民の利便性が向上したと思う。 ( 手続の説明が不十分・・・まだ該当なし) ( 公的個人認証・・・電子証明を使う先が少ない)																			・人口の少ない自治体では、CS端末、公的個人認証端末等機械の取り扱い業務、保守、セキュリティなど、負担が増えるが、人(職員)は増えず、経費は増える。経費の面で補助してほしい。	
203874	長谷村									転入通知 転出確定 住民票除票											運転免許を持たない住民の本人確認の手段、身分証明、住基カードだからこそできる多目的利用。																				
203882	宮田村									転入通知											独自利用領域を使った証明書の広域自動交付(閉庁時でも証明書発行ができる)																				
204021	松川町									住民異動の際の通知(葉書の送付)が不要になった。											(記載なし)																				

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について					2. 行政サービスの向上について					3. 費用対効果と今後の方向性について					4. 住基ネットに関する意見など																								
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？					(4) 住基ネットの存続を希望するか？				
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない								
204030	高森町															今まで写真つきの身分証明を持つことができなかったお年寄りが、住基カードの発行により、銀行の手続などで必要な写真つきの身分証明を持つことができるようになった。オンライン確定申告が可能になった。							チラシ、パンフレット等の啓発活動																	
204048	阿南町															現況届の証明手続きが不要																	住基ネット、公的個人認証をもっとPRすべきでは。 例えば、TV等で、コマーシャルでもよいと思います。 小さな町村では限界がある。 機器の入れ替えは国の責任で行うべきと思います。							
204064	清内路村															住所地でなくても住民票がとれるようになった。(本村では利用者はゼロであるが)																	システムのリース料、保守料等に経費がかかるが、本村のような小規模自治体は、1日の利用者もわずかであり、住基カードの活用や広域交付等の活用は、村内では今のところゼロである。そのため、費用対効果のバランスはとれていないと思われる。							
204072	阿智村															住基カードを必要とする人が少ない。(ただ、高齢者が本人確認の意味で、カードを取得するケースが多く見受けられた)																								
204099	平谷村															異動事務																								
204102	根羽村															住基カードの普及がすぐないため。																								
204111	下條村															住民票の広域交付の請求は1年に1件あるかないかである。また、住基カードや電子証明も件数がぐくわずかなため、住民にとっても、今までとそれほど変わっていないように思う。																								
204129	売木村															転入通知が不要になった。																		国民年金受給者の現況届に住基ネットを利用することで届が不要にできるとよい。						
204137	天龍村															事務が煩雑でわかりづらい。 事務が増えた。																								

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について					2. 行政サービスの向上について							3. 費用対効果と今後の方向性について						4. 住基ネットに関する意見など																			
	(1) 行政事務が効率化したか？				(3) の理由は？	(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)			(1) 住民の利便性は向上したか？				(3) の理由は？	(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)			(1) 適正なバランス状態にあるか？			(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？			(3) 取り組みは成功したか？		(4) 住基ネットの継続を希望するか？													
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない		わからない	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	向上した	ほとんど変わらない		わからない	住民基本台帳カード	住民票の特例(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	その他	向上した行政サービスとは？		適正なバランス状態	適正なバランス状態	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている		取り組みをしている	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない			
		効率化した	効率化していない	どちらともいえない																																		
204145	泰阜村																	(記載なし)																		私どものような山村での自治体に住民として住むには、住基カードなども、免許証等があれば足りる。広域住民票交付もよくまねである。しかし、住民のために費用(機器の維持等)も予算の続く限り、確保していきたいと考えているが、今後難しくなる面もあると考える。		
204153	喬木村																																					
204161	豊丘村																																					
204170	大鹿村																																					
204226	上松町																																					
204234	南木曾町																																					
204251	木祖村																																					
204293	王滝村																																					



住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など								
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの存続を希望するか？				
	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない				
204307	大桑村				・住民票の広域交付については、ほとんどなく、住民基本台帳カードの利用者がほとんどいないこと。 ・住民のほとんどが、住基ネットへの意見、要望がないこと。								・住民票の広域交付については、ほとんどなく、住民基本台帳カードの利用者がほとんどいないこと。 ・住民のほとんどが、住基ネットへの意見、要望がないこと。																									・住基ネットの実施について、導入には計画があり、将来にわたり「行政サービスの利便性の向上」を目的としている。 ・住民に関心をもってもらい、「住民のための」サービスが行政サービスの利便性の向上につながっていくと考えられる。 ・多額の経費をかけて機器を更新し、セキュリティの向上を図りながら、維持運営していなければならない現状を知ってもらい、最少の経費で最大の効果を挙げられるのか、対策を考えていく必要がある。	
204323	木曽町								(記載なし)										(記載なし)																				
204463	麻績村				行政事務としては、住基ネット事務が増えている。								住基カードの普及が伸びないのは、住民からして利用する機会がないと思われる。これは、人口の少ない村なのかもしれない。住基カードの利用は、最近では事業者が増えてきているが、個人からは、パスポートの申請について聞かれることが多い。どう対処したらよいのか、疑問が多い。																									住基カードも普及率が伸びないまま、機器の更新の説明が昨年度の春にあった。しかし、更新のための予算を確保するのに、難しいのが現状である。国レベルで必要という理由付けを前向きに出していただきたいと思う。	
204480	生坂村				転入による前住所地への通知がオンラインになったため、郵送料や手間が省けるようになりましたが、情報セキュリティ対策(本人確認情報保護)については、常に気が抜けない状態である。																																		
204498	波田町				住基ネットを利用して証明発行や住基カードの普及が目に見えて多いと感じない。																																		
204501	山形村				行政事務で転入通知が省略できたくらいで、住基ネットのセキュリティ対応や、さまざまな事務処理が増えた。								平成15年から住基ネットが稼働しているが、カードの発行件数も少なく、未だに住民に浸透していない。																										
204510	朝日村								(記載なし)				(記載なし)																									住基ネット制度を維持していくためには、機器のリース料、保守料、バージョンアップのための費用、セキュリティ強化費用等、自治体にかかる負担は大きい。普通交付税で若干交付されているようですが、もう少し交付されるように考えていただきたい。	
204528	筑北村				住基ネットに対する事務量が増えただけで、効率的になったと感じられないため。								住基ネットを利用したサービスの提供がほとんどないため。																										
204811	池田町				未加入自治体への転入手続が大変だと感じる。								利用者が少ない。																										

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など										
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの継続を希望するか？						
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民票の写し(広域交付)	転出届の特例(付記)	証明(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	内容	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない					
204820	松川村					転入確定通知を送信しなくてもよくなった点は、効率化されたといえるが、住基ネットに加入していない自治体には送付しなければならず、今まではすべて送付していたものを確認してその自治体を探さなければならない(件数が少ない)。それに未送信データとして残ってしまうため、そのデータを毎回削除しなければならないため、どちらともいえない。														住基カードは高齢者の身分証明として利用されており、広域住民票を利用されている。そして、電子証明も少数ではあるが、電子申告に利用されてはじめている点。																				住基ネットがもっと広く周知され、利用されるよう国、又は県で広報に力をいれてほしい。(小さな自治体では難しい)	
204854	白馬村					国の事務では効率化しているのではないかと思われるが、市町村では転出確定の処理が効率化した反面、住基ネットにおける事務は増えている。特にセキュリティパッチの適用や月次バックアップなどは、業務後の作業となるため、担当者の負担は多い。														住民票の広域交付もそんなにありませんし、住基カードを利用した独自サービスもないため、住基カードを身分証明書として取得する住民もそんなにいません。国、県で、どのくらい当村の住民の情報を活用しているかどうかはわかりませんが、																				戸籍の届出の住所確認にも活用できればよいと思う。電話で確認しているが、窓口の混雑時やちょっと席をはずしている場合等、すぐに対応できない状況がお互いにあり、お客さんを待たす状況が多い。なお、世帯主名と住定日も必要ですので、今のままでは、活用できませんが、	
204862	小谷村					転入確定の通知を前住所地に郵送する手間が省けるようになるなど、効率化できたと思える点もあるが、機器の保守作業など増えた業務もあるので、どちらともいえない。														住基カード発行件数や広域交付などの件数がまだ少ない状況なので、よくわからない。																					
205214	坂城町					住基ネットの導入によって、機器の保守、セキュリティ対策、バックアップ作業など、維持管理面で事務量が aumentando しているため。														住基カード、広域交付、付記転出届、電子証明の利用者が現状では少ないため。																					
205419	小布施町					国などの事務が簡素化されただけで、市町村にはなんのメリットもない。逆に事務が複雑化し、事務量が增大し、財政面でも委託料、リース料が増える結果になった。														住民票の広域交付が住基ネットの一番のメリットと考えるが、ほとんど利用されていない。住基カードの身分証明としての利用もメリットとして挙げられますが、住基カードである必要は特になく、新しく写真付の身分証明を作成すれば代用できる。																					事務に関しては、住民サービスの向上の観点から市町村が行っていく必要があると思うが、費用面に関しては、市町村になんのメリットもないことから、国が全額負担して運用して欲しい。

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など												
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？(複数回答)					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？(複数回答)					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの存続を希望するか？								
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民基本台帳カードの特例(広域交付)	住民基本台帳カードの特例(付記)	住民基本台帳カードの特例(電子)	公的個人認証(電子)	その他	向上した行政サービスとは？	適正なバランス状態にある	適正なバランス状態を欠いている	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない							
205435	高山村				・CSやCS端末での適用作業及び月次バックアップ作業の時間外業務 ・住基カード作成及び公的個人認証サービスの証明手続作業の煩雑化 ・住民票コード11桁入力の労力 ・パスワードの管理等事務の煩雑とセキュリティ対策に対してのトラブルの対処において、かなりの労力と時間を費やしている。																について ・写真付住基カードは公的な身分証明書として使用できる。 ・役所への届出や手続の簡略化 ・市町村独自のサービス(医療機関・各施設の予約、各証明書等の自動交付サービス等)を受けることができる。 について ・全国どこでも住民票の写しをとることができる。																						
205613	山ノ内町				(記載なし)																(記載なし)																						
205621	木島平村				転入通知の事務は減少したが、住基ネットの調査、報告、機器の保守等の事務が増加した。									年金の現況届では、証明が省略されたが、パスポートの申請では、長野県では住民票が必要となっている。																													
205630	野沢温泉村				住基ネットのセキュリティ向上や経費負担など、各自治体における負担や担当者における負担などが、一部便利になった事に比べても、あまりにも大きすぎる。特に小さな自治体では、経費がかかりすぎる。									住基カードを有料にて取得しても、小さな自治体では、住民にとってほとんどメリットがないし、窓口サービスで十分である。また、自治体(当村)側では、住基カードを発行すればするほど、持ち出し分が多くなり赤字となる。																									小さな自治体では、職員がどんどん減らされ、職員が多方面にわたり、同時に仕事をしなければならぬ現状であり、正直なところ、住基ネットどころではないです。住基ネットにかかる経費分、職員が増えた方がどれ程仕事が楽になるかと思えます。				
205818	信州新町				導入前には行っていた転入届事務に際しての通知発行事務は簡略された。しかし、ネットワークシステムのセキュリティを確保するために費やす時間、労力、費用が増し、効率化したとは言いがたい。																(記載なし)																						
205834	信濃町									(記載なし)											(記載なし)																						
205885	小川村				システムメンテ等の時間が大幅にかかるようになったため。									カード希望者がいないため。																													
205893	中条村				転出入については簡素化した。 効率化はほとんどない。									事務処理量に変化がない。																								今後、幅広く活用でき、住民が直接使用できる環境が整うとよい。					
205907	飯綱町				転入通知の確認をすみやかに行うことができる。									(記載なし)																													

住民基本台帳ネットワークシステムに関する行政事務の効率化と行政サービスの向上についての自治体アンケート【集計表】

平成18年5月15日

質問項目	1. 行政事務の効率化について										2. 行政サービスの向上について										3. 費用対効果と今後の方向性について										4. 住基ネットに関する意見など												
	(1) 行政事務が効率化したか？					(2) 効率化した行政事務とは？（複数回答）					(1) 住民の利便性は向上したか？					(2) 利便性が向上した行政サービスとは？（複数回答）					(1) 適正なバランス状態にあるか？					(2) 適正なバランス状態維持のための取り組みは？					(3) 取り組みは成功したか？				(4) 住基ネットの存続を希望するか？								
	選択肢	効率化した	効率化していない	どちらともいえない	わからない	(3) の理由は？	自治体の事務	国の事務	県事務	その他	具体的な事務とは？	向上した	ほとんど変わらない	わからない	(3) の理由は？	住民基本台帳カード	住民の特例（広域交付）	転出届の特例（付記）	証明（電子）	公的個人認証（電子）	その他	向上した行政サービスとは？	に適切なバランス状態がある	を欠いている	適正なバランス状態	どちらともいえない	わからない	取り組みをしている	の内容	い取り組みをしていない	成功した	失敗した	どちらともいえない	わからない	希望する	希望しない	どちらともいえない	わからない					
206024 栄村					(記載なし)									カード申請が少なく、住民のカードに対する利便性があまり感じられない。																													住基ネットの設置から数年経過したが、カード普及は少なく、費用対効果も得られず、毎年住基カードにかかる経費だけが支出されている。あまりメリットが得られていないように感じられます。
計	28	12	40	2		27	6	1	1		38	41	3		23	29	5	22	6		2	46	24	10	8		74	1	0	5	2	27	11	43	1								
全市町村に占める割合	33.7	14.5	48.2	2.4		32.5	7.2	1.2	1.2		45.8	49.4	3.6		27.7	34.9	6.0	26.5	7.2		2.4	55.4	28.9	12.0	9.6		89.2	1.2	0.0	6.0	2.4	32.5	13.3	51.8	1.2								

回答数 82 市町村 未提1  
回収率 98.8 %

82 市町村  
98.8 %

82 市町村  
98.8 %

82 市町村  
98.8 %